

<b>14206 日本史 I</b> Japanese History I 14141 日本史 (前期分)		2 年次～ 前期 2 単位	
担当者	斎藤 聖二	履修可能学科	E Pe Pc C W F
		関連資格	教職必 (C・W)
サブタイトル	縄文時代から古代国家成立まで		
授業内容 ・ ねらい	日本史 I II で縄文時代からはじめ、古代国家の成立・崩壊過程ならびに荘園制について詳しく見ます。その後、中世との時代区分の意味を理解します。その際に、中世という時代は、日本型のオリジナルな国家が出来上がった時代であることを知ることになります。日本型国家は中世を通じて発展し、全国を覆っていきます。それが完成すると、時代は近世と呼ばれるようになります。近世とはいったいどのような時代だったのか。それをやや詳しく見て、日本型国家の姿を具体的にイメージしてもらいます。暗記は要りません。考えさせる講義をします。		
授業計画	第1回：縄文時代の世界史的な特色 第2回：気候の変化、石器の変化、人口の変化 第3回：世界史各地に見る農業の出現に関する特色 第4回：弥生時代出現の背景とその意味 第5回：邪馬台国を生んだ東アジア国際環境 第6回：魏志倭人伝ならびに考古学の成果から邪馬台国を考える 第7回：前方後円墳の意味	第8回：古墳期における東アジア世界 第9回：古墳期の国内状況（埼玉古墳と江田船山古墳を材料にして） 第10回：大和政権の概要 第11回：飛鳥時代の展開ならびに古代国家の成立について 第12回：大化改新から壬申の乱にかけての国内国際情勢 第13回：大宝律令成立の意義 第14回：日本における律令時代の成立と東アジア世界 第15回：日本古代国家の成立にいたる流れを構造として捉えてみる	
教科書 参考書	なし		
評価方法	出席（きわめて重視します）、エッセイの提出（「講義を聴いて考えたこと」）。		
事前準備学習 履修条件等	本年後期の日本史 II も続けて履修すること。		